

第11回 マイクロロボコン高校生大会 競技進行予定

1. 受付

参加者は、大会会場に到着後直ちに参加者受付（会場案内図を参照）で受付を済ませること。受付時には、高等学校名・製作者・ロボット名を告げ、マイクロロボットに貼付するゼッケン（ゼッケン番号を印刷した6mm幅のシール）・ネームタグ（ゼッケン番号やレギュレーションチェック欄が記載）・特別賞自己申告用紙などを受け取ること。製作者と操作者が異なる場合は、理由（遠隔地から参加するため製作者が開催地まで来られない、急病等で参加が困難になった、等々）と共に受付に申請する。なお、ゼッケンおよびネームタグはマイクロロボット1台につき1セット用意されているので、1人で複数台のマイクロロボットを登録している参加者は、全マイクロロボットのゼッケンおよびネームタグを受け取ること。参加者受付は、9時15分から開始し10時に終了する。

2. レギュレーションチェック（資格検査）

受付を済ませた操作者は、競技会場またはリペアルーム（会場案内図を参照）にて荷解きし、マイクロロボットの目立つ位置にゼッケンを貼り、レギュレーションチェックを受けること。ここでは寸法チェックと機能チェックを行い、両方とも合格しなければ予選に出場できない。レギュレーションチェック会場は会場案内図に記載されている。レギュレーションチェックは、9時15分から10時10分まで受け付けるが、受付終了間際は混雑が予想されるため、余裕をもって受けること。

レギュレーションチェックに合格したマイクロロボットについては、ネームタグの所定欄に合格印を押印する。押印後はロボットに軽微な修理を行う以外、改造などは許されないので注意されたい。軽微な修理などはリペアルーム（会場案内図を参照）などを使用してよい。なお、ソフトウェアに関しては、予選や決勝戦などに応じてソフトウェアを変更してもよい。ただし、コース発表後は改変禁止とする。

3. リペアルーム

本コンテストでは、競技会場と同じフロアにリペアルームを設置しており、競技直前での軽微な修理などを行うことが可能である。リペアルームは、100V電源用のテーブルタップが用意されている。場所については、会場案内図を参照されたい

4. 写真撮影

レギュレーションチェックに合格したマイクロロボットに対しては、記録保存のため写真撮影を行う。あらかじめご了解いただきたい。撮影場所については、係員の指示に従うこと。

5. 予選

開会式終了後、予選の会場設営が完了次第、開始する。予選は最大12台の競技台（Aレーン～Lレーン）にて同時進行される。競技は、マイクロロボットに対してあらかじめ個別に決められたグループ（レーン）・順番（参加者リストを参照）に沿って進行される。操作者の待機場所と順路は、会場案内図に示されている。予選の進行中は、随時係員によって操作者の呼び出しが行われる。案内に従い、「待機エリア」→「競技エリア」へと順次移動して競技を行う。競技の順番が回ってきた時に操作者不在の場合、該当するマイクロロボットは失格となるので、十分に注意されたい。

6. 準々決勝，準決勝，決勝

準々決勝からは全競技者はコース発表前にロボットを持参のうえ、「待機エリア」に集合し、各競技終了まで「待機エリア」に留まるものとする。準々決勝からは試合間隔が非常に短い為、試合後の修正や変更等を行う時間がない点、注意してください

7. 特別賞審査

審査委員により、レギュレーションチェック時及び予選競技中に特別賞の審査が行われる。

8. 表彰および写真撮影

決勝の終了後に審査を行い、各賞の選定を行う。閉会式にて表彰（賞状およびトロフィーなどの授与）を行い、閉会式終了後に受賞者全員で記念写真を撮影する。表彰および写真撮影については、係員の指示に従ってください。